

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【公開番号】特開 2006-258119 (P2006-258119A)

【公開日】平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)

【年通号数】公開・登録公報 2006-038

【出願番号】特願 2005-72891 (P2005-72891)

【国際特許分類】

F 1 6 H 61/44 (2006.01)

F 1 6 H 47/02 (2006.01)

【F I】

F 1 6 H 61/44 A

F 1 6 H 47/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 5 日 (2007.3.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

一方、他の H S T 走行システムとして、1 つの油圧ポンプを 2 つの油圧モータに並列に閉回路接続し、2 つの油圧モータをそれぞれ前輪と後輪に接続し、前輪と後輪を別々の油圧モータで駆動するものが知られている。例えば特開 2 0 0 0 - 1 1 2 7 号公報では、芝刈り機の H S T 走行システムにおいて、低速時には前後輪とも高トルクとする 4 輪駆動とし、高速時には前輪を低トルク、後輪を高トルクとする 4 輪駆動とすることで、走行時は前輪にも油圧的に駆動力が伝わるようにし、旋回時には後輪を駆動する 2 輪駆動とすることで、旋回時の前輪の引きずりを防止している。前輪油圧モータの駆動トルクを変えるため、油圧ポンプの給排油ポートに定比分流弁が設けられ、前輪側油圧モータ側の主管路間にシャトル弁が設けられ、シャトル弁の出力側に高圧リリーフ弁と低圧リリーフ弁が並列接続されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 1

【補正方法】削除

【補正の内容】